

大学連携コラム

ドクターが診る 健康相談室

Vol.6

新型コロナで 泌尿器癌（がん）を 見逃していませんか？



大阪医科薬科大学病院
泌尿器科
東治人さん

癌の治療には総じて言えることですが早期発見・早期治療が極めて重要です。新型コロナで医療機関に足が遠のいてしまいがちですが、がんの検診は受けていますか？

食生活の欧米化によって前立腺癌の患者様が急増しています。前立腺癌は早期に治療すれば根治できる疾患です。近年、内視鏡手術の技術革新は目覚ましく発展し、ロボットを用いた腹腔鏡手術の確立によって、術後の尿漏れや勃起障害を起こしにくい、従来と比べて「繊細かつ安全な手術」が可能となりました。

近年話題となっているPSA（前立腺特異抗原）検査は、血液検査のみで前立腺癌をある程度予測できる極めて簡便で優れた腫瘍マーカーです。高槻市はPSA検診を全額公費で行う数少ない自治体の一つです※。

また、膀胱癌も泌尿器癌では、り患率の高い疾患の一つです。膀胱癌は根の浅いうちに発見できれば、カメラを用いて腫瘍を切除することでお腹を切らずに治療することが可能です。膀胱癌の場合、**血尿が出る**ことが多いのでご自身で気を付けていればある程度早期発見が可能です。癌による血尿は一旦消失しその間に進行してしまうことも少なくないので、「痛くない血尿」がみられた場合にはできるだけ早くお近くの泌尿器科に受診することをお勧めします。

※PSA検査が全額公費（無料）で受診できるのは指定医療機関だけ。指定医療機関は健康だよりな「しじい」確認ください。